

家庭状況調書 記入要領

独立生計者は「1：自宅」を選択する。

4月入学者：2023年4月1日現在
10月入学者：2022年10月1日現在で記入してください。

交付	/	点検		完了
----	---	----	--	----

様式1-②
入免・猶予

入学年度に受給する奨学金(予約採用を含む)と、入学の前年度に受給した奨学金について、該当するものに○をつけ、受給月額と受給の月数を記入する。
日本学生支援機構以外の奨学金については、名称も記入し、貸与か給付に○をつける。

本人	通学区分	※115 1:自宅 2:自宅外		前年度奨学金受給額(千円)	
	奨学金受給状況	※116 日本学生支援機構奨学金 1:一種 2:二種 3:併用 4:給付 月額(13)千円×(12)月 4:その他の奨学金(貸与・給付) 名称()千円×()月	入学の前年度 ※117 日本学生支援機構奨学金 1:一種 2:二種 3:併用 4:給付 月額(51)千円×(12)月 4:その他の奨学金(貸与・給付) 名称(〇〇〇奨学金) 月額(30)千円×(12)月	大学認定欄 ※117 記入しない	

就学者	続柄	氏名(年齢)	設置区分	学校種別	通学区分
	兄弟	岡大 冬男 (19才)	※121 1:国立 2:公立 3:私立	※122 4:大学 1:小学校 2:中学校 3:高校 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	※123 1:自宅 2:自宅外
	姉妹	岡大 花子 (18才)	※129 1:国立 2:公立 3:私立	※130 4:大学 1:小学校 2:中学校 3:高校 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	※131 1:自宅 2:自宅外
		〇〇専門学校 (1才)	※137 1:国立 2:公立 3:私立	※138 4:大学 1:小学校 2:中学校 3:高校 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	※139 1:自宅 2:自宅外
		()才	※145 1:国立 2:公立 3:私立	※146 4:大学 1:小学校 2:中学校 3:高校 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	※147 1:自宅 2:自宅外

【就学者】 ページ下段を参照のこと

兄弟等が岡山大学に在学の場合：学部(研究科)及び学生番号を併記する。

父または母が、死亡/生別の場合：死亡/生別の父または母を「就学者を除く家族」欄に記入の上、この欄にも状況を記入する。

障害者手帳や医師の証明により記入する。
※障害年金の受給の有無についても記入する。

長期療養費：申請時現在治療中で6か月以上の療養期間を要すると認められる方

長期療養費(特別控除)の希望がある場合は、病院・施設・薬局等に願い出て「療養費証明書」(様式10)に記入してもらい、証明を受けたものを提出する。

「療養費証明書」(様式10)での証明を受けられなかった場合は、自身で「療養費証明書」の所定欄に記入をし、「診断書」(様式10-①)又は「要介護認定通知(写)」等(原本)と領収書(写)等を併せて提出する。

特別控除関係	子・父子世帯	状況	時期	201 0:非該当 () 1:該当	
	がいの世帯	父：死亡・生別	父： 年 月	202 人	
		母：死亡・生別	母：平成29年6月		
	期療養者いる世帯	続柄	障害者手帳等の番号	障害年金の受給	203
		祖父	岡山市第〇〇〇〇号	有・無	
風水害等被災世帯	続柄	療養期間	療養種別	療養費年額(円)	
	祖母	平成30年1月から	※入院(通院) 自宅療養	56,220円	
		被災年月日	被災内容	被害額(円)	
		年 月 日			

特別控除を希望する場合は、証明書等を添付するとともに、必ず該当欄に必要事項を記入すること。
※ 該当欄に記入がない場合、証明書等が添付されていても、控除が適用されない場合があります。

授業料納期前1年以内に風水害等の災害を受け、前年分確定申告で雑損控除の申告をした場合には、その雑損控除額を世帯の総収入金額から特別控除できます。特別控除を希望する場合は、できる限り確定申告を行ってください。
確定申告を行わない場合には、住宅や家財等について、災害によって生じた修理費等を証明する領収書(写)等が必要となります。保険・損害賠償等で補填された場合は、控除金額から除きます。(修理費等の全額が控除されるわけではありません。)

政府が指定した大規模・広範囲な災害(激甚災害)により被災をした世帯については、災害から1年以内の免除申請においては1,600,000円、被災から1年を超えた免除申請においては、被災状況が半壊以上であった世帯について、当該免除申請より前1年に支出した修繕費等に相当する額が控除されます。(できる限り確定申告を行ってください。)

【就学者】とは、
小学校・中学校(特別支援学校を含む)、高等学校(通信制・専攻科・別科を含む)、高等専門学校(専攻科を含む)、大学(大学院・別科・専攻科・通信教育部を含む)及び専修学校(高等課程・専門課程)に在学している方をいいます。
水産大学校、農業大学校、職業能力開発大学校、防衛大学校等及び専修学校生(一般課程)、研究生、科目等履修生、補習科生、「各種学校」に分類されるもの(予備校・語学学校等)は就学者に該当しない。
ただし、専修学校(専門課程)の認可を受けている農業大学校は就学者に該当します。
※ 2023年4月入学者は、3月卒業(見込)及び4月入学(見込)の兄弟姉妹等に注意すること。

入学後に付与される新しい学生番号

(申請受付番号: -)

(様式 1-①入免)

学生番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 学部新入生は、必ず、事前に申請資格を問い合わせてください。

2022年9月又は2023年3月まで岡山大学の学生である方は、その学生番号も右欄に記入してください。

2022年9月又は2023年3月までの学生番号: _____

入学料免除 及び 徴収猶予 申請書【併願】

_____ 年 月 日

岡山大学長 殿

_____ 学 部 _____ 学科 課程

_____ 研究科 _____ 専攻

- 博士前期課程, 修士課程
- 博士後期課程, 博士課程(4・5年制)
- 専門職学位課程

_____ 年 4月 10月 _____ 入学 編入学 _____ 年次

フリガナ
氏 名

入学試験の受験番号
(_____)

下記理由により**入学料の免除及び徴収猶予**を受けたく、関係書類を添付の上、申請します。

なお、**免除が許可されなかった場合あるいは半額免除になった場合には、今期に納入すべき額の徴収猶予を希望します。**

記

理 由 (入学料の支払いが困難である事情や家庭状況について、具体的に詳しく記入してください。)

主たる家計支持者が 無職・失職中の場合		その年月: _____ 年 月から 生活費の出所:	
本人	現住所 〒____-____	TEL 携帯	
	E-mail		
家族	住所 〒____-____	TEL	
申請結果の通知先(封筒記入の宛先)		<input type="checkbox"/> 本人住所 <input type="checkbox"/> 家族住所 <input type="checkbox"/> 留学生宿舍 <input type="checkbox"/> その他(_____)	
日本学生支援機構給付奨学生 該当の有無【学部生のみ記入】		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 備考(_____) ※有の場合は、「給付奨学生」候補者決定通知のコピーを添付してください。	
学部に入學する方については、申請資格の有無について、事前に問い合わせ(電話086-251-7211)をしてください。事前の問い合わせの無い場合は、受付できません。(申請資格の確認日: _____ 年 月 日)			

入学年度 A4サイズ用紙に横向きで印刷してください。

学生番号

※は、該当するものを○印で囲むこと。
 太枠欄は、大学認定のため記入しないこと。

4月入学者:2023年4月1日現在
10月入学者:2022年10月1日現在 で記入してください。

受付 / 点検 完了

様式1-②
入免・猶予

家庭状況調書

Table with columns: 氏名, 年齢, 現在の職業開始年月, 給与所得の計(税込)(千円), 給与所得以外の所得(税込)(千円). Rows include 本人, 父, 母, and other family members.

□入学料免除 (猶予併願)

□入学料徴収猶予
↑
免除または徴収猶予を選択し、
□にチェック✓すること

主たる家計支持者

同居の家族は同一生計とします。同居の祖父母等も含まれます。

Table for income status (収入状況) with columns: 区分, 続柄, 本人(千円), 父(千円), 母(千円), 備考. Includes sections for 給与所得 and 給与所得以外の所得.

注1 給与所得は、前年1年間の収入金額(源泉徴収票の支払金額等)を記入すること。(千円未満切捨て)
注2 給与所得以外の所得は、前年1年間の収入金額から必要経費を控除した額を記入すること。

Table for scholarship status (奨学金受給状況) with columns: 通学区分, 1:自宅, 2:自宅外, 前年度奨学金受給額(千円).

Table for student information (就学者) with columns: 続柄, 氏名(年齢), 学校名(学年), 設置区分, 学校種別, 通学区分.

Table for special exclusion relationships (特別控除関係) with columns: 母子・父子世帯, 障がい者, 長期療養者, 被災年月日, 被災内容, 被害額.

Table for university recognition (大学認定) with columns: 家族数, 独立生計, 生活保護世帯, 学力, 申請区分, 辞退.

入学料免除申請・入学料徴収猶予申請 受付票（本人控）

受付番号	—
受付日	年 月 日
担当者	印

以下のとおり，申請を受け付けました。

※太線の枠内を記入してください。

申請区分	<input type="checkbox"/> 入学料免除（徴収猶予併願） ・ <input type="checkbox"/> 入学料徴収猶予		
学部・研究科等名		学 種 <small>（該当する学種の □にチェックして ください。）</small>	<input type="checkbox"/> 博士前期課程，修士課程
受験番号			<input type="checkbox"/> 博士後期課程，博士課程 （4・5年制）
フリガナ 氏 名			<input type="checkbox"/> 専門職大学院
			<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 別科 <input type="checkbox"/> 専攻科

※ 切り離さないこと

受付印

入学料免除申請・入学料徴収猶予申請 受付票（大学控）

受付番号	—
受付日	年 月 日
担当者	印

以下のとおり，申請を受け付けました。

※太線の枠内を記入してください。

申請区分	<input type="checkbox"/> 入学料免除（徴収猶予併願） ・ <input type="checkbox"/> 入学料徴収猶予		
学部・研究科等名		学 種 <small>（該当する学種の □にチェックして ください。）</small>	<input type="checkbox"/> 博士前期課程，修士課程
受験番号			<input type="checkbox"/> 博士後期課程，博士課程 （4・5年制）
フリガナ 氏 名			<input type="checkbox"/> 専門職大学院
			<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 別科 <input type="checkbox"/> 専攻科

入学料免除申請 / 徴収猶予申請
必要書類の提出前確認用紙
(この用紙も提出が必要です)

入学料免除申請 (または徴収猶予申請) を行う方は、以下の書類が揃っていることを確認してから提出してください。

(準備できているものについて、左端のチェック欄□に✓をしてください。)

■ 申請者全員が提出の必要な書類

チェック欄

- 入学料免除申請書 (様式1-①入免) 又は 入学料徴収猶予申請書 (様式1-①猶予)
- 家庭状況調書 (様式1-②入免・猶予)
- 収入状況等申告書 (様式2) ……(ア)
- 入学料免除・徴収猶予申請 受付票
- 提出前確認用紙 (様式99) ……本用紙
- 封筒(94円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記のこと) …… 郵送で申請する方は、**84円分の切手を貼付した封筒がもう1部必要です。**
- 令和4年度(令和3年分*) 所得・課税証明書 …… 父母及び本人。独立生計者の場合は、本人及び配偶者。
※ 申請時に取り寄せのできる最新のものを出。ただし、独立生計者ではない学部学生の本人分は不要。
※ 令和4年(2022年)1月以降に渡日した外国人留学生は、提出不要です。

■ 該当する事項がある場合に提出の必要な書類 (授業料免除申請要領を確認のこと)

チェック欄

- 収入に関する必要書類 ……(イ)
- 特別控除に関する必要書類 ……(ウ)
- その他必要書類 ……(エ)
- 独立生計者の必要とするもの ……(オ)
- 留学生が提出の必要なもの ……(カ)

(ア)～(カ)の書類について

(ア)～(カ)の書類については、入学する期の授業料免除申請要領を確認して必要書類を用意してください。様式についても授業料免除申請用のものを用いてください。

なお、(ア)～(カ)の書類は、入学料免除申請 (または徴収猶予申請) だけの場合 (授業料免除を申請しない場合) であっても、提出が必要です。

入学料免除申請 (徴収猶予申請) と 授業料免除申請 の両方を希望する場合の

授業料免除申請書類の提出について

入学料免除 (徴収猶予) 申請 と 授業料免除申請 の両方を希望する方は、入学料免除 (徴収猶予) 申請書類を提出する際に、授業料免除申請書類も一緒に提出してください。

その場合、(ア)～(カ)の書類については、入学料免除 (徴収猶予) 申請用と授業料免除申請用の兼用で、1部ずつ提出してください。(2部提出する必要はありません。)

2023年4月入学予定で 入学手続きが2023年2月より前にある場合について

入学手続きが2023年2月より前にある4月入学者は、(ア)～(カ)以外の書類を入学手続きまでに提出 (又は入学手続きと同時に提出) し、(ア)～(カ)の書類 (及び授業料免除申請書類)は、2023年2月～3月8日までの間に追加で提出してください。

※ この場合、授業料免除申請書類の提出は、4月の新入生の申請期間ではありません。